

<p>養護</p>	<p>【生命・情緒】 4月、新しい環境に慣れず、不安を泣いていた子ども連も、ワレワレ園の生活にも慣れ、保育士との信頼関係も深まり笑顔で登園できるようになりました。 一人ひとりの子どもの気持ちに寄りそい、スキンシップを大切に安んじて園生活を送れるようにバトンしました。 <排泄> 排便のトイレへ誘い、便器に座ることに始めました。タイミングが合くと排尿でき、一緒に喜びながら進められました。トレーニングパンツで遊べ、おしっこが出た時は、すぐに着替え、快不快が感じられるような声掛けをしてきました。一人ひとりのペースに合わせて、無理なく進めています。 <着脱> 衣服の着脱や靴の脱ぎ履きなど、身のまわりのことも出来るだけ自分で出来るよう、見守り、さりげなく援助し、出来た時には沢山褒め、自信へと繋げていくようにしています。</p>
<p>教育</p>	<p>【健康・人間関係・環境・げんこ・表現】 <健康> 大気の良い日には、戸外へ行き自由にのびのびと遊んだり、体を動かして遊ぶことを大切にしました。散歩へも出掛け、今では大月駅や消防署など遠い距離もしっかり歩けるようになりました。一人ひとりの体調面にも気を配り、手洗いや消毒など徹底しました。 <人間関係> 保育士とのスキンシップや一緒に生活していく中で信頼関係が深まり、自然と子ども達の笑顔と笑い声が増えました。お友達にも興味を持ち、遊んだり関わりが増えました。今では、友達の名前を呼び、笑っ合ったりふざけたり...泣いているお友達を心配したりする姿もみられるようになりました。まだまだトラブルもありますが、保育士が間に入り、相手の気持ちにも気をつけるような声掛けを心がけています。 <環境> 子ども達が安全に自由にのびのびと遊べるような環境を整え、季節の移り変わりを感じたり自然に触れながら生活することを大切にしています。 <言語> 4月に比べ、言葉が増えたり、おしゃべりが上手になりました。保育士や友達との会話を楽しむ姿が目立ちます。沢山の言葉掛けやスキンシップを通して、子どもたちは、これから沢山の言葉を習得していきます。丁寧な言葉を意識し、日と関わりを深めたいと思います。 <表現> 音楽に合わせて体を動かしたり、歌ったりすることを一緒に楽しんでました。毎月の製作では、クレヨンや絵の具、シールなどを使い色とりどりの作品を作りました。同じ作品でも、一人ひとりの個性が表れた素敵な作品となりました。</p>
<p>食育</p>	<p>4月の頃は、月齢差もあり、手掴み食べが多く、こぼしてしまうことも多く、援助が必要でした。少づつ、スプーンを持って食べたり、「自分で食べたい」という気持ちが芽生えてきました。苦いな物は、小さくしたり、量を減らしたり、励まされたりする中で、少しずつ完食できるようになりました。 楽しい雰囲気の中で食事をする事、自分で食べたいという気持ちを大切にしています。 今月の課題は、スプーンを正しく持つことです。つかう持ち方になつてきたので、逆さ持ちになつてしまったり子供が多いです。正しいスプーン持ち方や、食事のマナーが身に付くように日々声掛けをしています。</p>
<p>その他</p>	<p>1歳児園では、ありましたが、1年を迎えて色々な事を経験し、成長しました。 発表会、クリスマス会、節分などの行事も楽しめました。 発表会、初めの日の大舞台...泣いてしまったり心配しましたが、誰か泣くことなく、9名全員が堂々と舞台上に立ち、お父さん、お母さんを目の前には、発表する姿に感動しました。 普段から歌や大好きな歌や踊りを元気よく発表できました。頑張りましたね。 上を目指し、自分が芽生え、「自分でやりたい」という気持ちがでたり、イヤイヤ期に入ったりと大変な時期ですが、一人ひとりの気持ちに寄り添い、関わることを大切にしています。 子どもたちの成長を保護者の方々と共に喜び合えたこと、とても嬉しく思います。今年度も残りわずかとなりましたが、楽しい思い出を作りたいと思います。ご理解、ご協力ありがとうございました。</p>